



令和4年12月20日

令和4年度第2回高等学校卒業程度認定試験実施結果

令和4年度第2回高等学校卒業程度認定試験（以下「高卒認定試験」という。）を11月5日（土）・6日（日）の2日間実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症に感染又は感染した疑いがあり、やむを得ず受験できなかった方を対象とした再試験は、11月26日（土）・27日（日）の2日間実施しました。

受験者数は8,710人（前年度比140人減）、高卒認定試験合格者数（全ての科目に合格し、大学入学資格を取得した者をいう。）は4,165人（前年度比38人減）でした。

なお、高卒認定試験合格者に対しては合格証書を、一部科目合格者に対しては科目合格通知書を文部科学省から送付しています。

出願者、受験者及び合格者の状況

(単位：人)

		出願者	受験者	高卒認定試験合格者
令和3年度	第1回	10,225	8,854	3,894
	第2回	9,990	8,850	4,203
	計	20,215	17,704	8,097
令和4年度	第1回	9,828	8,444	3,796
	第2回	9,825	8,710	4,165
	計	19,653	17,154	7,961

<担当> 総合教育政策局生涯学習推進課
課長補佐 宗近（内線 3721）
認定試験第二係長 谷山（内線 2643）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-3267（直通）

1 高卒認定試験の1以上の科目に合格した者の内訳

年度	受験者数	1以上の科目に合格した者					
		高卒認定試験合格者 (大学入学資格取得者)			高卒認定試験合格者以外 の一部科目合格者		
		人	人	%	人	%	人
R3	17,704	16,062	90.7%	8,097	45.7%	8,133	45.9%
R3第1回	8,854	8,089	91.4%	3,894	44.0%	4,195	47.4%
R3第2回	8,850	7,973	90.1%	4,203	47.5%	3,938	44.5%
R4	17,154	15,905	92.7%	7,961	46.4%	7,944	46.3%
R4第1回	8,444	7,764	91.9%	3,796	45.0%	3,968	47.0%
R4第2回	8,710	8,141	93.5%	4,165	47.8%	3,976	45.6%

2 高卒認定試験合格者の最終学歴別状況

年度	中学校卒業		高校中退		全日制高校 在学		定時制・通信制 高校在学		高専中退		その他		計 人
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
H29	980	10.3	5,249	55.4	1,790	18.9	777	8.2	140	1.5	543	5.7	9,479
H30	895	9.7	5,113	55.4	1,711	18.5	839	9.1	178	1.9	488	5.3	9,224
R1	903	10.1	4,900	54.9	1,643	18.4	776	8.7	181	2.0	528	5.9	8,931
R2	797	10.4	4,253	55.4	1,272	16.6	726	9.5	153	2.0	480	6.2	7,681
R3	783	9.7	4,266	52.7	1,692	20.9	743	9.2	108	1.3	505	6.2	8,097
R3第1回	385	9.9	2,308	59.3	523	13.4	352	9.0	67	1.7	259	6.7	3,894
R3第2回	398	9.5	1,958	46.6	1,169	27.8	391	9.3	41	1.0	246	5.9	4,203
R4	851	10.7	4,026	50.6	1,841	23.1	691	8.7	104	1.3	448	5.6	7,961
R4第1回	440	11.6	2,175	57.3	568	15.0	323	8.5	58	1.5	232	6.1	3,796
R4第2回	411	9.9	1,851	44.4	1,273	30.6	368	8.8	46	1.1	216	5.2	4,165

3 受験者・合格者の年齢別内訳(令和4年度第2回)

年齢	受験者数 (最高年齢85歳)		合格者数 (最高年齢80歳)	
16歳～18歳	4,300人	49.4%	2,426人	58.2%
19歳～20歳	1,309人	15.0%	526人	12.6%
21歳～25歳	889人	10.2%	351人	8.4%
26歳～30歳	570人	6.5%	224人	5.4%
31歳～40歳	944人	10.8%	395人	9.5%
41歳～50歳	493人	5.7%	191人	4.6%
51歳～60歳	164人	1.9%	44人	1.1%
61歳以上	41人	0.5%	8人	0.2%
計	8,710人		4,165人	

(参考)合格者の平均年齢及び最高年齢推移

年度	平均年齢	最高年齢
H29第1回	22.0	70
H29第2回	22.2	70
H30第1回	22.2	70
H30第2回	22.2	77
R1第1回	22.4	74
R1第2回	22.2	72
R2第1回	22.3	73
R2第2回	22.9	72
R3第1回	22.6	74
R3第2回	22.1	74
R4第1回	22.4	76
R4第2回	22.2	80

- (注) 1. 年齢は年度末におけるもの。
 2. 合格者には18歳未満の者が含まれるが、合格者となるのは18歳の誕生日の翌日からである。
 3. 割合は四捨五入により算出しているため合計が100%にならない場合がある。

4 高卒認定試験の受験地別受験状況(令和4年度第2回)

都道府県名	出願者	受験者	高卒認定試験合格者
北海道	413	366	174
青森県	55	48	23
岩手県	56	52	22
宮城県	194	170	71
秋田県	77	73	34
山形県	75	68	38
福島県	59	53	16
茨城県	123	112	46
栃木県	133	119	62
群馬県	140	117	59
埼玉県	370	329	145
千葉県	401	351	155
東京都	1,483	1,278	674
神奈川県	799	702	356
新潟県	129	114	59
富山県	119	100	57
石川県	88	81	36
福井県	60	55	36
山梨県	58	53	22
長野県	95	86	50
岐阜県	87	73	42
静岡県	200	190	102
愛知県	546	478	221
三重県	107	94	41
滋賀県	167	153	52
京都府	189	170	82
大阪府	817	719	329
兵庫県	567	508	205
奈良県	142	126	60
和歌山県	84	74	29
鳥取県	31	30	18
島根県	61	57	27
岡山県	107	90	49
広島県	171	148	80
山口県	50	45	16
徳島県	50	41	10
香川県	66	59	30
愛媛県	86	76	40
高知県	84	74	27
福岡県	345	307	161
佐賀県	74	68	37
長崎県	68	59	40
熊本県	85	78	45
大分県	81	72	37
宮崎県	70	62	24
鹿児島県	102	91	53
沖縄県	142	125	44
矯正施設	319	316	129
合計	9,825	8,710	4,165

5 高卒認定試験の受験状況の推移

年度	出願者	受験者	高卒認定試験合格者	一部科目合格者
S26 ※1	8,106	6,029	338	3,015
S30	5,900	4,695	689	2,990
S40	3,021	2,169	393	1,528
S50	3,773	3,141	1,426	1,670
S60	8,657	7,406	2,089	4,836
S61 ※2	11,232	8,809	3,593	5,352
H1	16,726	14,560	4,340	8,694
H6 ※3	20,016	17,670	5,810	10,157
H11 ※4	20,121	17,900	10,332	8,365
H12 ※5	21,288	21,288	9,491	9,796
H13 ※6	35,629	32,460	14,003	16,880
H17 ※7	26,631	23,784	9,742	12,770
H19 ※8	31,796	28,317	12,269	14,142
H21	33,461	29,967	12,307	16,255
H27	26,260	23,170	10,755	11,392
H28	25,535	22,539	10,185	10,986
H29	24,713	21,744	10,451	10,195
H30	24,151	21,220	10,177	9,782
R1	22,474	19,853	9,834	9,099
R2	18,825	16,654	8,443	8,095
R3	20,215	17,704	8,818	8,133
R4第1回	9,828	8,444	3,796	3,968
R4第2回	9,825	8,710	4,165	3,976

※1 昭和26年度に現在の「高等学校卒業程度認定試験」の前身である「大学入学資格検定」制度を創設。

※2 必ず受検しなければならない科目から「体育」及び「保健」を削除する等の改正を行い、昭和61年度から実施。

※3 平成6年度から、技能審査（実用英語技能検定等）の合格者について相当する受検科目の免除を実施。

※4 平成11年度から、全日制高校又は高等専門学校の中退予定者についても出願受付を拡大（ただし、試験日前日までに退学していることが条件）。

※5 平成12年度から、インターナショナルスクール・外国人学校等の卒業生及び義務教育未修了者にも受検資格を拡大。

※6 平成13年度から試験を年2回実施。さらに、合格に必要な科目数を精選（11又は12→9又は10）するとともに、実施期間の短縮を実施（4日間→2日間）。

※7 中央教育委審議会答申「大学入学資格検定の見直しについて」を受けて、「高等学校卒業程度認定試験」制度を創設。満16歳以上の方に受検資格を付与するとともに、高校在籍者等にも受検資格を拡大。また、合格に必要な科目数を8又は9科目に改正。

※8 法務省と連携し、矯正施設内の受験希望者に対して当該施設内での試験を実施。

（注）令和3年度以前の合格者数は、一部科目合格後、高校等において修得した単位等をもって当該年度中に追加合格した者を含む人数である。